



賃上げ・夏季手当満額獲得！ 賃金制度・労働条件改善！ 第33回定期中央委員会開催

JR東海労は2月11日、名古屋市内で第33回定期中央委員会を開催しました。委員会には、総勢100名が参加しました。

木下委員長は、挨拶で「賃上げと夏季手当の満額獲得を目指そう。『新しい人事・賃金制度等』の見直しは問題が何ら解決されておらず、認めるわけにはいかない。春の闘いで要求の前進を目指そう。一方的休日出勤、年休失効



を許さない闘いを、第三者機関の闘いと職場での闘いを結合させて闘おう。JR東労組への組織破壊策動を許さず闘おう」と訴えました。

来賓挨拶では、JR総連田城副委員長から情勢を含めた問題提起がされました。

質疑では、職場での闘いを中心とした発言が相次ぎました。活動方針案、規則改正案、特別決議などを承認し、最後に木下委員長の団結ガンバローで委員会は成功裡に終了しました。

